広島大学広報室
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL：082-424-6762 FAX：082-424-6040
E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

NEWS RELEASE 広島大学

令和7年3月7日

広島大学は東広島市・呉市と新しいまちづくりを始めます —大学と社会が連携する多文化共生型まちづくり キックオフシンポジウム開催—

情報提供

広島大学は東広島市と呉市と Town & Gown 構想※1に基づいた活動を行っています。今回は、世界において、大学が自治体と連携してまちづくりを行っている事例（米国（ポートランド州立大学）、欧州（デンマーク）、マレーシア（サンウェイ大学））について紹介するシンポジウムを開催します。他大学の先進事例を学び、大学と社会が連携する多文化共生型まちづくりについて考えます。

本シンポジウムは、2024 年 11 月に本学が採択された、文部科学省の「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」※2の一環です。本事業では、東広島市や呉市と連携した Town & Gown 構想の具体化として、それぞれの地域においてフィールドワークを行い、日本人学生と外国人学生のそれぞれの文化的多様性を活かし、共に学修しながら、地域課題について理解を深める取組を行う予定です。今回は、本事業での地域における課題解決学習の参考とすることを趣旨とします。

日　　時：2025年3月9日（日）14:30-16:30
場　　所：広島大学（東広島キャンパス）ミライクリエ1F
言　　語：日本語・英語（同時通訳）
取材申込：以下の問い合わせ先へご連絡ください。

対 象 者：まちづくりに関心のある方、どなたでも参加可能です。
定　　員：会場70人（先着順）
参加申込締切：3月6日（以下リンクより Forms 回答）
https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=3VQExGOyJkmGjY4SZA03UKRfCdHbn9NBrQMvF7pSpopUNFFIMIlBSEIOTIhWOFIBUDdKT0ISNkJETC4u&origin=QRCode

【プログラム】

14:30 開会挨拶①　越智　光夫（おち　みつお） 広島大学長
14:35 開会挨拶②　高垣　広徳（たかがき　ひろのり） 東広島市長
14:40 来賓挨拶　奥野　真（おくの　しん）
文部科学省大臣官房審議官（高等教育局及び科学技術政策連携担当）
14:45 事業概要説明 金子 慎治（かねこ　しんじ）
広島大学理事・副学長（グローバル化担当）
14:55 先進事例紹介① Dan Vizzini（ダン　ヴィツィーニ）
ポートランド州立大学シニア・フェロー

タイトル：「Let Knowledge Serve the City, University-Community Collaboration at Portland State University」

15:30 コーヒーブレイク

15:40 先進事例紹介② ニールセン北村朋子（にーるせん きたむら ともこ）
文化翻訳家、ｼﾞｬｰﾅﾘｽﾄ、ｺｰﾃﾞｨﾈｰﾀｰ（デンマーク在住）

タイトル：「デンマーク トリプルヘリックスからクインタプルヘリックスへ」

16:15 先進事例紹介③ 鈴木 英士（すずき えいじ） 東広島市議会議員

タイトル：「マレーシア・サンウェイ大学等の視察報告」

16:30 閉会の挨拶 鈴木 由美子（すずき ゆみこ）
広島大学理事・副学長（教育・平和担当）

※1 東広島市や呉市と連携した Town & Gown 構想
Town（＝まち）と Gown（＝大学）が一体となり、持続可能な未来のビジョンを共有した上で、包括的、日常的、継続的、組織的な連携関係を構築し、地方創生への貢献を目指す構想。
・ホームページはこちら： https://tgo.hiroshima-u.ac.jp/

※2 大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業
多文化共生社会の実現を牽引し、さらに多文化共修（※）による教育研究活動が、国内外の課題解決策の提案や社会実装の先にある「ソーシャルインパクト」の創出につなげていくことを期待し、開始しました。
※大学等が所在する国内外の地域における課題について、その抽出から分析、解決策の検討及び提案、社会実装に至るまでの過程において、日本人学生と外国人学生がそれぞれの文化的多様性を活かし共に学修すること

【お問い合わせ先】

国際室グローバル化推進グループ（沼田・スミス）
Tel：082-424-6041
E-mail：kokusai-gl@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 3枚（本票含む）

広島大学　東広島市

参加申込
フォーム

締切：2025年3月6日

大学と社会が連携する
多文化共生型まちづくり

広島大学 大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業キックオフシンポジウム

東広島市制施行５０周年記念事業　50th HIGASHIHIROSHIMA ANNIVERSARY

2024年11月、広島大学は文部科学省の「大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業」に採択されました。本事業では、東広島市や呉市と連携したTown & Gown構想の具体化として、それぞれの地域においてフィールドワークを行い、日本人の学生と外国人学生による多文化共修を行いながら、地域課題について理解を深める取組を行う予定です。

本シンポジウムでは、世界において、大学が自治体と連携してまちづくりを行っている先進事例について学び、本事業での地域における課題解決学習の参考とすることを趣旨とします。

2025 3/9 SUN

14:30 - 16:30（受付開始 14:00）

参加費無料　**要事前申込**

広島大学
東広島キャンパス
ミライクリエ １F
〒739-0046
東広島市鏡山一丁目4番5号

開催形式	ハイブリッド（会場・オンライン）
使用言語	日本語・英語（同時通訳）
対 象 者	どなたでも参加可
定　　員	会場 70名（先着順）

プログラム

挨拶	越智光夫/広島大学長 高垣広徳/東広島市長 文部科学省
事業概要説明	金子慎治/広島大学理事
先進事例紹介①	Dan Vizzini/ポートランド州立大学　シニア・フェロー 「Let Knowledge Serve the City, University-Community Collaboration at Portland State University」
先進事例紹介②	ニールセン北村朋子/文化翻訳家・ジャーナリスト・コーディネーター 「デンマーク　トリプルヘリックスからクインタプルヘリックスへ」
先進事例紹介③	鈴木英士/東広島市議会議員 「マレーシア・サンウェイ大学等の視察報告」

越智 光夫

高垣 広徳

Dan Vizzini

ニールセン
北村朋子

鈴木 英士

主　催　|　国立大学法人 広島大学

共　催　|　東広島市

お問合せ　|　広島大学
グローバル化推進グループ: email：kokusai-soumu@office.hiroshima-u.ac.jp

ミライクリエ地図